えひめ大会リハーサル大会に注目！

5月２８日（日）にしおさい公園伊予市民体育館でバレーボール【身】競技が開催されます。

愛媛県 男子チーム

リハーサル大会の目標は、１回戦突破することです！チーム全員のバレーボール歴が短いので、とにかく練習をしています。去年は、広島県のチームと練習ゲームや合同練習を行い、経験を重ねてきました。本大会に向けて、リハーサル大会で１つでも多く勝って自信につなげたいと思います。

聴覚障害者バレーボールの難しいところは、選手と選手の間にくるボールを誰がとるのか、声で連携がとれないところです。その分、練習を積んで、慣れることが重要です。気合いを入れて頑張ります。応援よろしくお願いします！

愛媛県 女子チーム

リハーサル大会は、３位以上をめざします！このチームは、愛媛県内の聾（ろう）学校卒業生を中心に、主婦の方やお勤めされている方など、いろいろな選手が在籍しています。経験のある選手が少ない分、１回１回の練習を大切に、一球入魂で取り組んでいます。自分のやるべきことをしっかりとやり、楽しんでプレーしていきたいと思います。

チームの約束事として、ラリーが切れるごとに、必ず監督を見て、指示を全員で共有するようにしています。精一杯張ります。皆さんの応援よろしくお願いします！

伊予市のおもてなしの心を伝えよう Sign Language（手話）

【ようこそ】

【い】

【よ】

【し】

【へ】

愛顔（えがお）つなぐえひめ国体伊予市実行委員会
〒７９９－３１１３
伊予市米湊７６８番地２（伊予市立図書館１階）
TEL：089－982－1111（代表）（内線７３１）
TEL：089－982－5587（直通）
ホームページ　http://www.iyo-kokutai.jp/

スマホサイト

えひめ国体 いよ通信

えひめ国体五勇士の活動に潜入！

えひめ大会に挑む伊予市アスリートを応援しよう！

えひめ大会 リハーサル大会に注目！

もうすぐ、春休みだね！今年はいよいよ、「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」が開催されるよ！わくわく、ドキドキのスポーツの祭典を一緒に体験しよう！！

2017年 冬・春特別号

えひめ国体五勇士の活躍に潜入！

市内小中学生

ボクは、リハーサル大会でも大活躍してくれた、「手書きのぼり旗・横断幕」の作成をしてくれている市内の中学校に潜入してきたんよ！みんなが話し合いながら、一生懸命作ってくれている姿に感動したけん！！

中山中学校・双海中学校の両校とも、生徒会を中心としたメンバーで作成してくれていたよ！！愛顔（えがお）で、楽しそうに作成してくれている姿を見て、本番を楽しみにしてくれているのが、伝わってきたよ！！作成者にインタビューをしたら、「精一杯頑張ってください！」や「選手の皆さんに、私達の作ったのぼりを見て力を出してもらいたい」など選手へのエールもたくさんもらいました。ありがとう〜〜〜〜〜。

オイラは、リハーサル大会で競技のスムーズな運営を支えてくれた、ボランティアスタッフの方にインタビューしてきたのだ。リハーサル大会では、最年少参加となった１２歳の女の子に直撃なのだ！

ボランティアスタッフ

港南中学校１年生
石川あゆみ ちゃん

スポーツが好きで人の役に立ちたいという気持ちが強かったので、ボランティアに申込みました。リハーサル大会では、会場を訪れたたくさんの人と触れ合うことができ、楽しかったです。いよいよ今年開催されるえひめ国体では、愛媛県代表の選手達に、最後まで諦めずに頑張ってほしいです。私も最後まで、愛顔（えがお）を忘れずに、応援し続けます。

小魚をすり身にしているよ

すり身をハートの木枠で形を整えているよ

形を整えたすり身を油であげているよ

拙者（せっしゃ）は、伊予市のふるまい協力団体の「上灘漁協女性部加工部（かみなだぎょきょうじょせいぶかこうぶ）」の“ラブじゃこ天”を作っているところに、潜入してきたでござる。ひとつひとつに“ラブ”を込めて作っていたでござるよ！伊予市のじゃこ天は、日本一でござる！！

リハーサル大会で、揚げたてアツアツの“ラブじゃこ天”をたくさんの参加者に、ふるまってくれたよ

ふるまい協力団体

えひめ大会に挑む伊予市アスリートを応援しよう！

奥川 仁渚選手【車椅子バスケットボールプレーヤー】
・伊予中学校卒業
・Ｕ２５日本代表選手として世界選手権出場

「車椅子バスケットボールの魅力は、車椅子同士が激しくぶつかるので、迫力満点なところです。」と話す奥川選手の練習では、体育館に車椅子のすれる音と激しい息遣いが響いており、試合での攻防の激しさを物語っていました。

「えひめ大会では、１つでも多く勝つことにこだわりたいです。仲間の選手がシュートを打ちやすいようにパスをすること、そして、私自身も得点を決めてチームに貢献していきます。」

愛媛県を代表する車椅子バスケットボールプレーヤーから目が話せません！

福島 千尋選手 【平泳ぎスイマー】
・港南中学校卒業
・２０１６年いわて大会準優勝

明るく愛顔（えがお）が素敵な福島選手は、「水泳が好きです！えひめ大会では、金メダルをとります！」と力強く話してくれました。「水泳は、５歳から始めて、中学進学と同時に本格的に取り組みました。全国障害者スポーツ大会が愛媛で開催される日がくるなんて思っていなかったので、１８年間辞めずに続けてきてよかったです。仕事をしながらの練習はしんどいですが、頑張ります！」

「いわて大会、楽しかった♪」といっていた彼女のように、伊予市を訪れた選手が来てよかったと思ってもらえるように、素敵なえひめ大会にします。